

厚物UVプリンターユーザーが頭を抱えていた小径物への全面プリントが効率よくできる治具

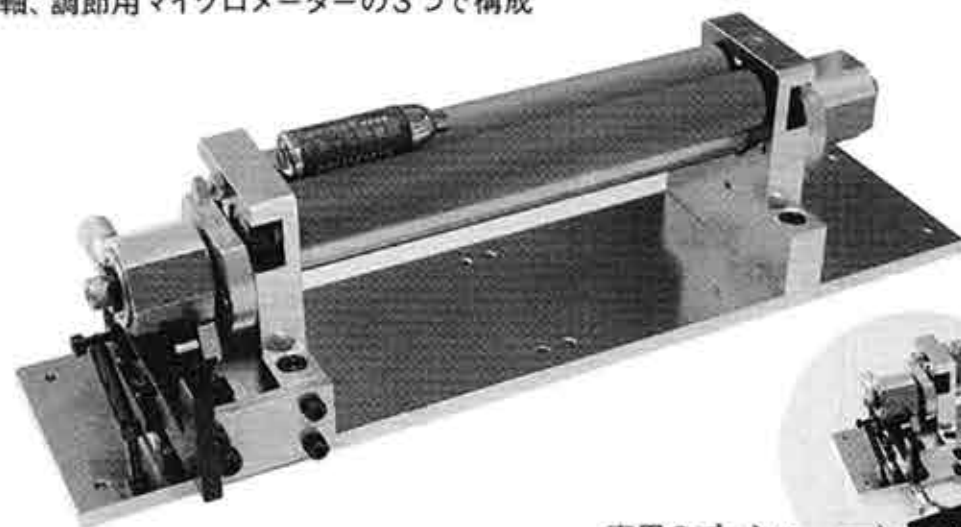
くるっと装位置(そういち)

厚物プリント用治具をオーダーメイド製造する(株)関西モリッツが、円柱形状分割印刷補助装置「くるっと装位置」を発売している(特許申請中)。この商品は、直径9~20mmの円柱に360°全面プリントできるようにする厚物プリンター用の治具。これまで厚物プリンターでは、円柱状の素材にプリントするのは難しかった。一部メーカーから専用治具も発売されているが、複数列に商材を配置できず、プリントに時間がかかっていた。一方、厚物プリントの注文はボールペンやペンライト、リップクリームなどが多く、厚物プリンターユーザーは360°プリントの注文を断っていたのが現状だった。しかし、この「くるっと装位置」なら、簡単に小径円柱物に全面プリントが可能だ。「くるっと装位置」はレバー、軸、調節用マイクロメーターの3つで構成

されている。360°プリントの際は、プリントデータを5~6つに分割する。分割したデータ1つをプリントしたら、レバーを押して軸(ウレタン製回転駆動軸)を回し、その上に乗った素材を回転させる。そしてまた分割したデータ1つをプリントしてからレバーを押す…という動きを繰り返し、360°プリントを可能にしている。ちなみに、15mmの円柱アクリル1本に360°プリントする時間は約15分。レバーはプリンターのテーブルの動きに合わせて専用のプッシャーが押してくれるので、人手は必要ない。テストプリントして印刷に隙間が出るようなら、マイクロメーターで1/100mmの精度で調整することができる。この治具を使えば、簡単にオリジナルのペンや印材を作れるだろう。

関西モリッツでは、良く使うサイズとして直径10、12、15、18mmのプリント用設定を用意する予定(プリントデータは直径15mmなら5分割、20mmなら6分割を推奨)。「くるっと装位置」の価格は下写真のサイズ(幅200mm用)で、軸が1列の場合は約18万円。列を増やしたり幅を広げることも可能だが、サイズは搭載する厚物プリンターの耐荷重に依存する。研究熱心な人なら、工夫次第で直径20mm以上の素材にもプリントできるかも。対応厚物プリンターの機種など詳細は下記まで。

◎(株)関西モリッツ ☎06-6940-0980



専用のプッシャー

